

今週の株式相場見通し

* 日経平均 20,000~20,800円 TOPIX 1,500~1,560
 * 期待材料 IoT社会の実現 IoT、AI活用による生産性改善 5G時代の到来
 * 不安材料 貿易摩擦激化 米中経済の成長鈍化 地政学的リスク

米 S&P500、NY ダウは、パウエル議長など FRB 高官による相次ぐハト派発言が奏功し、昨年 12 月 FOMC 後の市場混乱に伴う下落分を取り戻す展開になっている。ただ、S&P500 の 2019 年予想 PER は、昨年 12 月に 2013 年 1 月以来の水準となる 13 倍台まで低下し割安感が顕著だったが、1 月 16 日には 15.4 倍まで上昇してきており、割安感の解消が進んでいる。また、S&P500 の 2019 年の予想 EPS は昨年 10 月の 179.3 をピークとし、16 日には 169.4 まで低下してきている。下方修正が止まらないようだと、PER の低下要因となり S&P500 が一段と戻りを試していく展開は想定しにくい。日経平均株価は S&P500 に比べて、円高の影響もあり安値からの戻りが鈍くなっている。日経平均株価の 2019 年度予想 EPS も下方修正の傾向にあり、業績拡大期待が高まらなると株価の戻り局面は早晚頭打ちになろう。今週の予定では、24 日に発表されるユーロ圏の 1 月製造業 PMI の結果が注目される。ユーロ圏の製造業 PMI は 2018 年を通じて右肩下がり低下し、12 月は 51.4 と 2016 年 2 月以来の水準に落ち込んだ。新規受注が 3 ヶ月連続、受注残が 4 ヶ月連続で低下し、ドイツが過去 6 年で最大の落ち込みとなったことで輸出も減少。世界的な貿易問題や政治の不透明感、金融引き締めへの警戒感、ブレグジットの混迷化などにより、生産見通しは 2012 年の調査開始以来、最も悲観的になった。国別ではフランスが 49.7 と 27 ヶ月ぶりの 50 割れとなり、ドイツも 33 ヶ月ぶりの水準へ低下している。製造業の先行指標である製造業 PMI に改善が見られなければ、業績懸念が継続し株価の悪材料となることが想定され、結果を注視したい。(1 月 17 日現在、松本 直志)

今週の予定

	国内	海外
1/21 (月)	植松商会(9914)3Q決算(15:00) ブロンコビリー(3091)通期決算説明会 モリト(9837)通期決算説明会 12月の主要コンビニ売上高	[中]10-12月期GDP(11:00) [中]12月鉱工業生産(11:00) [中]12月小売売上高(11:00) [米]休場(キング牧師生誕記念日)
22(火)	日銀金融政策決定会合(~23日) 12月のマンション市場動向 Genky DrugStores(9267)3Q決算(9:00) 東京製鉄(5423)3Q決算(15:00)	[スイス]ダボス会議(~25日) [露]日露首脳会談 [独]1月ZEW景況感調査(19:00) [米]12月中古住宅販売件数(24:00)
23(水)	12月貿易統計(8:50) 日銀 展望レポート公表 日本電産(6594)3Q決算(15:15)	[韓]SEMICON Korea 2019(~25日) [米]New York Boat Show(~27日) [米]PGA 2019 Merchandise Show(~25日)
24(木)	第2回資産運用EXPO(~26日) 1日日経日本製造業PMI(9:30)	[欧]1月ユーロ圏製造業PMI(18:00) [欧]ECB理事会
25(金)	パイオニア(6773)香港ファンドによる買収を決議する臨時株主総会 KOA(6999)3Q決算	[独]1月IFO企業景況感指数(18:00) [米]12月耐久財受注(22:30) [米]12月新築住宅販売件数(24:00)
26(土)	スキー・ジャンプW杯札幌大会(~27日)	[独]Paperworld 2019(~29日)
27(日)	山梨県知事選投票	ホロコースト犠牲者を想起する国際デー

出所はロイター、ブルームバーグ、新聞各紙等より、時刻は日本時間(予定)
 本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

今週の参考銘柄

薬王堂 (3385)

東証 1 部



	17年2月期		18年2月期		19年2月期(予)			
	(百万円)	前年比	(百万円)	前年比	(百万円)	前年比	株価(1/17)	2,854 円
売上高	74,912	11.9%	83,100	10.9%	93,000	11.9%	業種	小売業
営業利益	3,184	20.1%	3,527	10.8%	3,780	7.1%	売買単位	100 株
税引前利益	3,509	20.4%	4,071	16.0%	4,110	1.0%	PER(予想)	19.2 倍
最終利益	2,334	30.6%	2,918	25.0%	2,940	0.7%	PBR(実績)	3.0 倍
EPS(円)	118.3		147.8		148.9		ROE(実績)	18.7 %
配当金(円)	19.0		20.0		21.0		配当利回り(予想)	0.7 %
							担当	多功 毅

出所：業績に関する数値は決算短信、決算説明資料より

岩手県を地盤に東北地域に展開するドラッグストアチェーン。店舗数は19年2月期3Q時点で、岩手県：98、宮城県：63、青森県：38、秋田県：37、山形県：27、福島：2の計265店舗。競合のドラッグストアが人口集積地を中心に出店するのに対して、当社は人口減少・少子高齢化の流れの中で競合小売企業の撤退が進む東北各県の郊外地域への出店を中心としている。商圈人口7,000人程度を対象に、医薬品のみならず、食品、日用雑貨等を幅広く取り扱うことで、地域の幅広い買い物需要の取り込みを図っている。来店頻度や買い上げ点数の増加を図るための食品や日用品を中心としたESLP(Everyday Same Low Price)戦略推進効果、チャージ機能付き新ポイントカードによる買い物の利便性向上などを背景に既存店売上高が3Q末(11月)まで44ヵ月連続で前年比を上回って推移している。

3Q累計決算は、前年同期比10.9%増収、11.7%営業増益での着地となった。パート・アルバイトの人件費上昇や電気代の増加があったものの、既存店売上高が4.1%増と好調に推移したことで売上高販売管理比率は前年比0.1ポイント上昇の18.9%に留まった。一方、売上高総利益率は、ESLP戦略の徹底や新ポイントカード導入に伴い過度な販促の抑制が進み前年比0.1ポイント上昇の23.2%となり、主に増収効果が営業利益をけん引した形となった。通期計画については、既存店売上高が計画に対しては未達推移であることから売上高は下振れを見込むものの、粗利益率の改善効果が想定以上に推移していることや販売管理費の抑制を進めることで営業利益段階においては、計画達成を見込んでいる。

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

説明会より

銘柄 (コード) 市場 株価(1/17) 売買単位	コメント
銚子丸 (3075) 東証 JASDAQ 1,046 円 100 株	<p>2Q 累計決算は、コストに見合った営業時間の見直しを進めた結果、人件費率が改善。営業時間の抑制が進むが、マグロを中心としたイベントメニューがけん引し既存店売上高が前年比 4.8%増と好調に推移。在庫適正化、捌き方の無駄削減などを通じた粗利益率改善効果も寄与し、期初計画を上回る前年同期比 3.0%増収、320.8%営業増益で着地。一方、下期には時給上昇に加えて、期初の想定より新規出店が期末に集中することなどを踏まえて通期計画は据え置き。(多功 毅)</p>
DMP (3652) 東証マザーズ 4,660 円 100 株	<p>任天堂 3DS の販売減に伴いライセンス収入が減少したことで、上期決算は赤字になったが、パチンコ・パチスロ向け画像処理半導体の新製品が 4Q に本格売上貢献することを見込み、通期計画は据え置き。低消費電力かつ高性能な AI 推論処理モジュール「ZIA G2/C3」の販売を開始。FA や物流ロボットへの搭載を目指して、半導体商社のマクニカ、AI ベンダーのクロスコンパスと技術提携を実施。半導体商社の PALTEK と販売代理店契約を締結し、FA 用カメラやロボット、建機などへの搭載も目指す方針。(松本 直志)</p>
安川電機 (6506) 東証 1 部 2,863 円 100 株	<p>9 月をボトムにして回復傾向にあるものの、中国市場の低迷や半導体関連の回復が想定を下回ったことで、通期計画を売上で 160 億円、営業利益で 60 億円下方修正。ロボットはグローバルで自動車関連が底堅く推移したが、制御機器の落ち込みが響き、中国の 3Q 受注は 2Q 比で 22%減となった。ただ、人材採用難と賃金上昇に伴い中国企業による生産設備の自動化意欲は根強く、中国の受注も 9 月を底に反転基調にある。(松本 直志)</p>
日本電産 (6594) 東証 1 部 12,395 円 100 株	<p>想定外の通期業績予想の下方修正を発表。11 月以降に世界的に全セグメントで需要が減退しており、3Q の業績見込みと 12 月実績を基にした 4Q 見通しを反映させ売上高を 1,500 億円、営業利益を 500 億円減額。売上減額に伴う減益要因 400 億円に加えて、工場統廃合コスト 100 億円、在庫減損 80 億円、来期に予定をしていた M&A コスト 60 億円を見込む一方、コストを 140 億円削減する計画。投資スタンスとしては、中長期の成長期待は不変も、短期的には業績の底打ち確認が待たれる。(多功 毅)</p>
インスペック (6656) 東証 2 部 1,325 円 100 株	<p>フレキシブルプリント基板(FPC)用ロール to ロール型検査装置の納入が進み、上期決算は前年同期比 118.5%増収、黒字転換。受注は 11 月の段階で前年同期比 77.3%増と豊富に確保出来ていることから、通期計画を上方修正。スマートフォンの小型化、薄型化のため FPC の需要が増加しており、生産性の高い同社製の検査装置の販売が増加している。高機能スマートフォンや電気自動車、IoT 化に伴い需要拡大が見込まれるセンサーなどで FPC の採用拡大が見込まれ、検査装置の販売増加が期待される。(松本 直志)</p>
レノバ (9519) 東証 1 部 1,076 円 100 株	<p>2Q 累計決算は、秋田バイオマス事業の貢献で 10.7%増収。一方、利益面では事業開発報酬が前期は上期に偏重したこともあり 10.6%営業減益での着地。通期については徳島バイオマス事業計画の開発報酬が期初計画を上回る見込みとなったことから増額修正。4 月施行の再生エネ海域利用法を踏まえて海上風力発電に注力する計画。会社側はこれまでのボーリング調査の蓄積や社内の技術陣容等を踏まえて、新規業者に対する競争優位性を強調。(多功 毅)</p>

いつもあなたのそばで 頼れる金融機関です

やまわ

■ ■ ■ 山和証券店舗網 ■ ■ ■

本店営業部	(03) 3668-5412	〒103-0026	中央区日本橋兜町 1-8
金町支店	(03) 3600-6681	〒125-0041	葛飾区東金町 1-22-9
高円寺支店	(03) 3311-1171	〒166-0003	杉並区高円寺南 3-58-25
大岡山支店	(03) 5754-5523	〒145-0062	大田区北千束 3-28-1 パークホームズ大岡山ラヴィアンコート 1F
巣鴨支店	(03) 3918-6311	〒170-0002	豊島区巣鴨 3-33-2
上板橋支店	(03) 3935-0311	〒174-0071	板橋区常盤台 4-22-12
深川支店	(03) 5600-7891	〒135-0005	江東区高橋 11-1
茂原支店	(0475) 25-1151	〒297-0023	茂原市千代田町 1-6 茂原サンヴェルプラザ 1F



○金融商品取引法に基づく表示事項

◇商号：山和証券株式会社 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第190号
加入協会：日本証券業協会

◇ご投資にかかる手数料の概要およびリスクについて

- ・国内上場株式等を購入する場合は、約定代金に対して最大 1.1772%(ただし約定代金 230,000円以下の場合は最大 2,700円)の委託手数料をいただきます。
- ・国内上場株式等は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、発行会社の信用状況の悪化等により投資元本を割り込むおそれがあります。商品ごとに手数料等及びリスクは異なりますので当該商品の契約締結前交付書面をよくお読みください。

○山和証券免責事項

- ・本アナリストレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたものであり、特定の有価証券の売買あるいは特定の証券取引の勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断と責任でおねがいします。
- ・本アナリストレポートの全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

発行 山和証券調査室